

令和 8 年度 高知県立大学科研費外部アドバイザー制度について

1. 目的

高知県立大学では、科学研究費助成事業（以下「科研費」という。）の採択に向けて、令和 8 年度から「科研費外部アドバイザー制度」を導入します。

本制度は、科研費を申請する教員に対し、豊富な研究実績や科研費の採択実績のある外部アドバイザー（以下「アドバイザー」という。）が研究計画調書の書き方等について具体的なアドバイスや添削を行うものです。

2. 対象者

科研費の応募資格者のうち、令和 9 年度の科研費申請者（以下「申請者」という。）

3. 申込方法

申込方法：企画調整課（池キャンパス）へメールで申込：ers@cc.u-kochi.ac.jp
（研究計画調書も併せて添付）

申込の際に、アドバイスを受ける方法を以下の 2 種類から選択。

①研究計画への助言等：【1 回最大 2 時間、2 回まで】

研究計画を作る段階からアドバイザーの助言を受け、研究計画調書を作成。

※ 2 回目のアドバイスを受ける場合の日程調整については、アドバイザーと申請者が
 直接行い、事務局へは報告書で報告

②研究計画調書の添削：【最大 2 回まで】

研究計画調書を添削してもらい、ブラッシュアップ。

※申請者 ⇄ 企画調整課（池キャンパス） ⇄ アドバイザー

定員：予算の範囲内

申込締切：令和 8 年 8 月 21 日（金）17 時

※ 8 月 8 日～17 日の一斉休業期間中は受け付けません。

ただし、申込締切前に予算の範囲を超えた場合は、受付を終了します。

4. 科研費アドバイザー制度の流れ

番号	担当	内容	期間
1	申請者	企画調整課（池キャンパス）へ申込 ※研究計画調書（Word 等）も併せて提出 以下のいずれかを選択 ①研究計画への助言等 ②研究計画調書等の添削	令和 8 年 8 月 21 日 まで

2	企画調整課 (池キャンパス)	アドバイザーへ依頼 ①研究計画への助言等：1 回最大 2 時間 ②研究計画調書の添削：2 回まで	順次対応
3	申請者	助言・添削内容確認、調書のブラッシュアップ	
4	申請者	①に関しては、報告書を提出（企画調整課 (池キャンパス) 宛)	

5. 報告書の提出

①を利用した申請者は、アドバイス終了後、2 週間以内に、企画調整課（池キャンパス）に報告書（様式 1）を提出してください。

6. 責務・守秘義務

・科研費への申請

申請者はやむを得ない場合を除き、必ず令和 9 年度科研費に応募してください。

・守秘義務の厳守

本制度に関わるアドバイザーは、業務上知り得た研究内容、申請内容、個人情報などのすべての機密情報を他に漏らしません（委嘱期間終了後も同様とします）。

・アドバイスの活用について

アドバイス内容や添削結果を実際の研究計画調書にどのように反映・修正するかは、すべて申請者自身の判断によります。

・免責事項

アドバイザーは誠意を持って調書のチェックを行いますが、採否の結果について一切の責任を負いません。

【本件問い合わせ】

高知県立大学 企画調整課（池キャンパス）

電話：088-847-8815

メールアドレス：ers@cc.u-kochi.ac.jp

（参考）アドバイザーの選定および要件

アドバイザーは、以下のいずれかの要件を満たすものから選出します。

- （1）科研費の審査委員経験者（ただし、現在任期中の者を除く）
- （2）科研費の豊富な採択実績を有する者
- （3）その他、特に優れた研究業績を有し適任と認められた者